

HPCI準備段階コンソーシアム代表幹事コメント

この度公表されましたスパコン性能ランキングTOP500におきまして、「京」コンピュータが世界一位になりましたことを国内の計算科学関係コミュニティに身を置くものとしてお喜び申し上げます。

「京」コンピュータ(次世代スーパーコンピュータ)につきましては、先の事業仕分けをきっかけとしまして、開発者の視点から利用者の視点に立った開発への転換が図られ、その結果、革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ(HPCI)のコンソーシアムを構築する運びとなりました。現在、国内にある大規模な計算資源を連携させることにより、従来に増して利用しやすい環境を整えるとともに利用の拡大を目指して、HPCI構築の準備を進めているところであります。

中でも、10ペタFLOPSの性能を有する「京」コンピュータは、国内はもとより世界的に見ても当代隨一の規模を誇る計算資源です。多くの計算科学研究者から利用への大きな期待が寄せられており、このHPCIの運用においても中核的な役割を果たすことが求められています。

「京」コンピュータはまだ開発途上にありますが、今回の公表を通じて、順調に整備が進められていることが内外に示されました。開発主体であります理化学研究所におかれましては、引き続き平成24年11月の共用開始に向けて着実に整備が進められることを期待したいと思います。

HPCI準備段階コンソーシアム代表幹事としまして、このコンソーシアムの参画機関とともに、「京」コンピュータをはじめとする国内の大規模計算資源を有効活用して、大きな成果に結びつける枠組みの構築に向けて引き続き検討を進めてまいりたいと考えています。

平成23年6月20日
藤井孝藏
HPCI準備段階コンソーシアム代表幹事
JAXA宇宙科学研究所教授・副所長